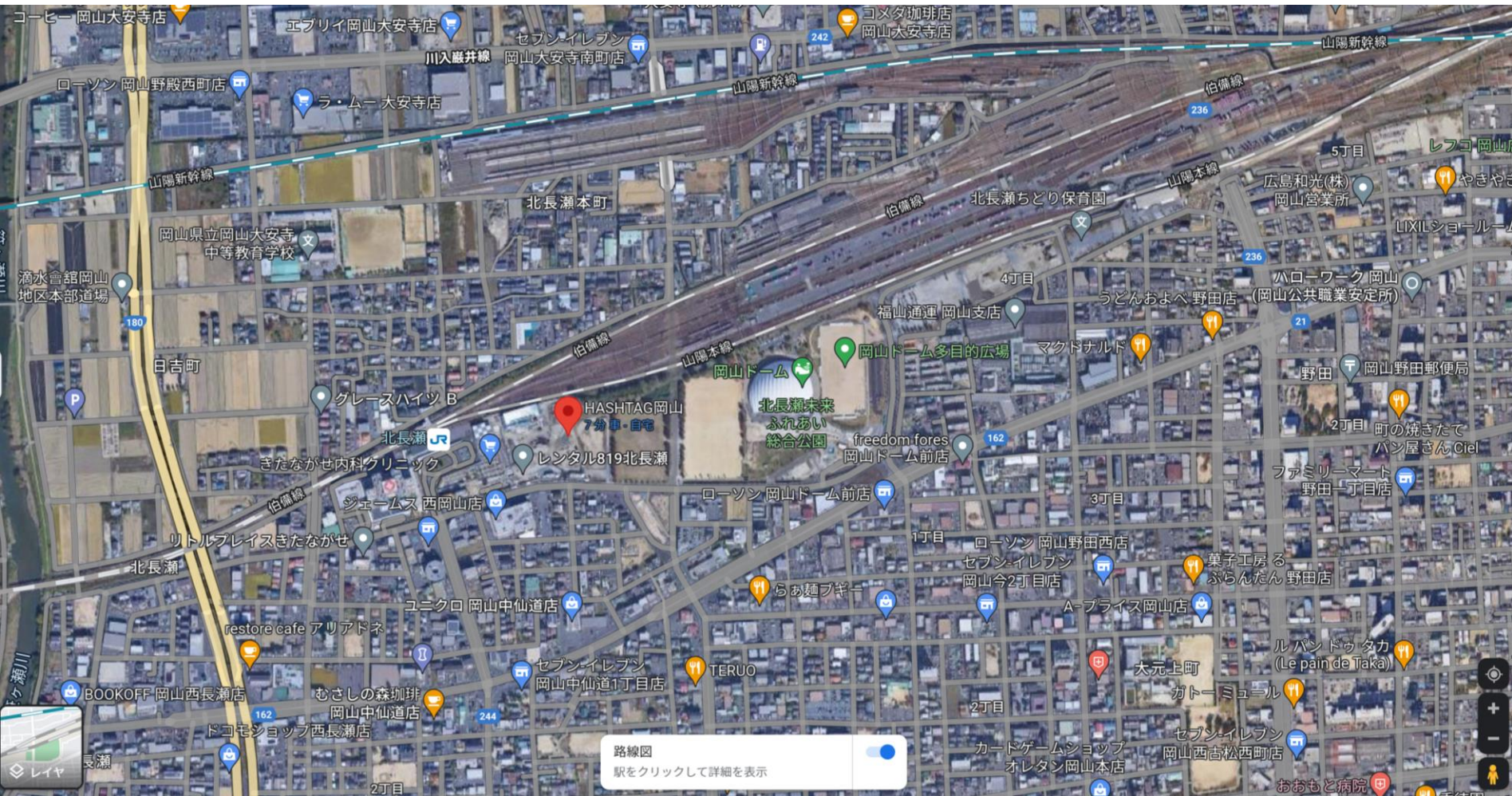


北長瀬駅前エリアにあたらしいまちを。
あたらしいふつうを。



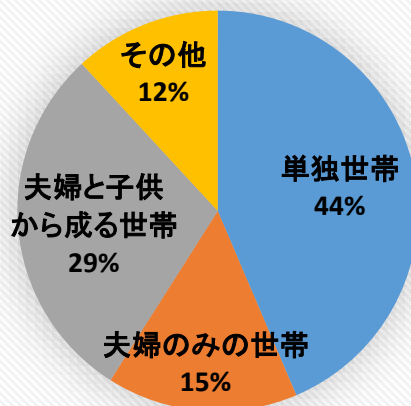
一般社団法人 北長瀬エリアマネジメント

対象：JR北長瀬駅前エリア



西小学校区エリアの人口構成

西小学校区

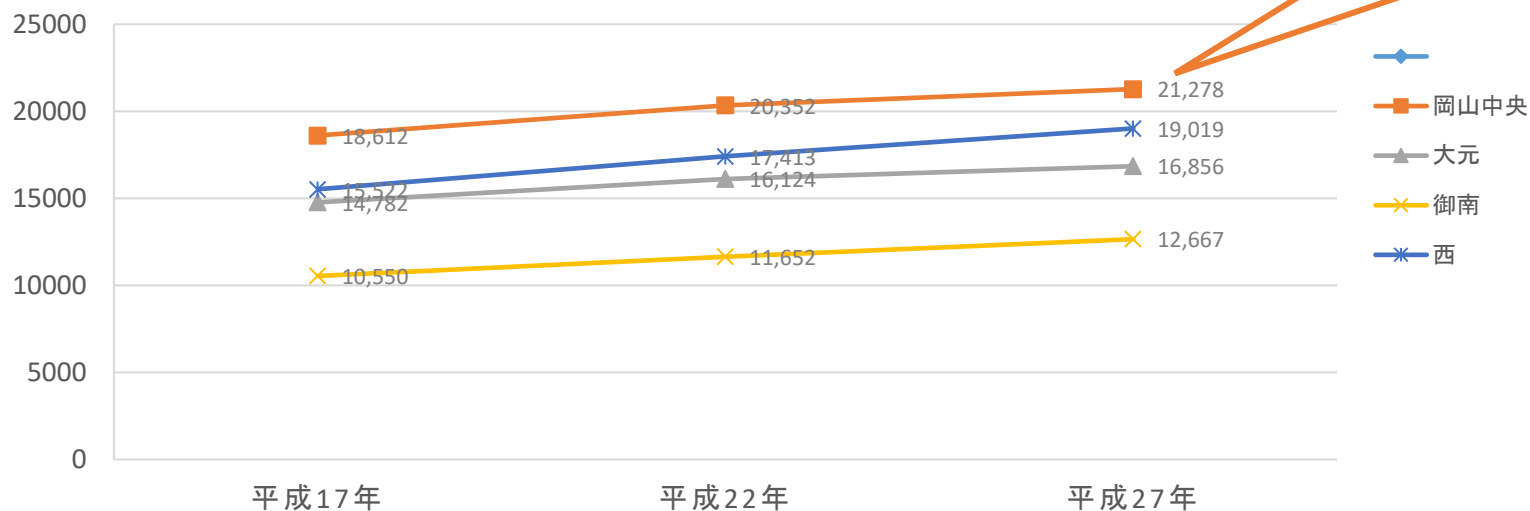


単独(独居)の世帯が最も多く、次に夫婦と子どもの世帯が多い

■ 単独世帯 ■ 夫婦のみの世帯 ■ 夫婦と子供から成る世帯 ■ その他

中心地の中でも人口増加スピードが速い

人口の学区区別推移の比較



岡山駅前中心市街地と北長瀬駅前の関係

北長瀬エリアで現在集客力がある問屋町も含めた市街地西側エリアでのにぎわいづくり連携が必要。その中で、中心市街地とは違うトーンでのアプローチが必要。

JRで5分

BRANCH北長瀬
2019年6月
オープン

車で20分

車で7分

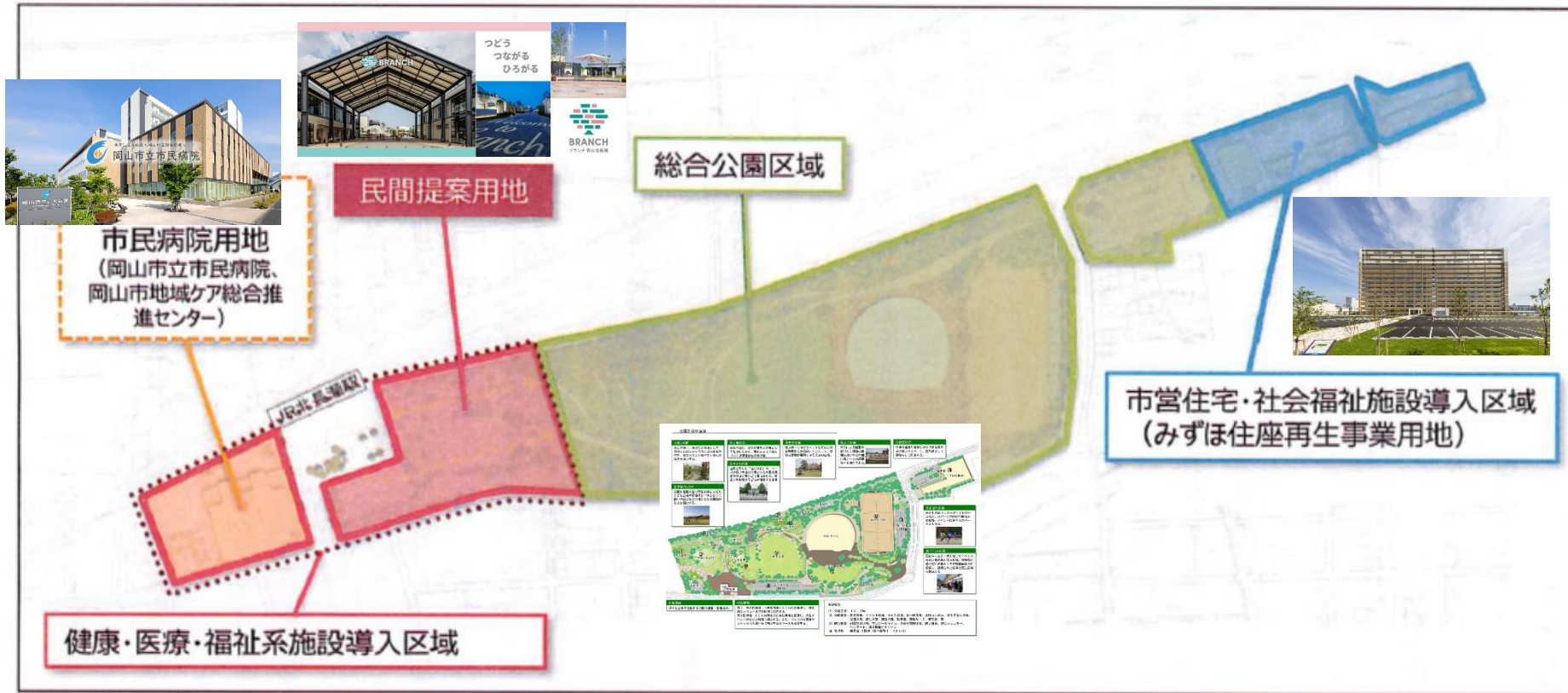
徒歩で15分

複合施設「問屋町テラス」を
2018年10月オープン
2017/12/15山陽新聞

中心市街地の開発が活性化。
市は路面電車の駅前乗入及び
環状化も発表。どんどん人が
集中・回遊化する流れ。
2018/02/16山陽新聞



病院・商業施設・市営住宅・公園が順次開発



JRの操車場だった土地が再開発され、①市民病院(2015) ②商業施設(2019) ③市営住宅(2021) ④総合公園(2021-23) と順番に開発が進んでいる。

商業施設部分は、健康・医療・福祉系施設導入区域となっており、その面が考慮された商業施設となっている。(病院などがテナントで入っている)

エリアマネジメントとして取り組むべき3本の柱

子育て・健康

1. 単身者・子育て世代へ
子育て・健康など暮らし充実



にぎわい創出

2. 北長瀬エリアにおける
にぎわい創出



人材育成

3. 継続発展する地域のための
人材育成、起業・就労の促進



ブランチ岡山北長瀬



あたらしい民間公民館 拠点施設「ハッシュタグ岡山」

子育て・健康

にぎわい創出

人材育成



北長瀬エリアマネジメントの拠点として、以下の機能により組織の所在地であると共に事業実施の場となる。

①社会教育施設(あたらしい公民館)機能

→様々な人の学びや能力発揮の場

②インキュベーション機能

→起業やプロジェクト組成を目指す人材を育成する場

③シェアオフィス機能

→エリアマネジメントのキーとなるNPOの集合する場



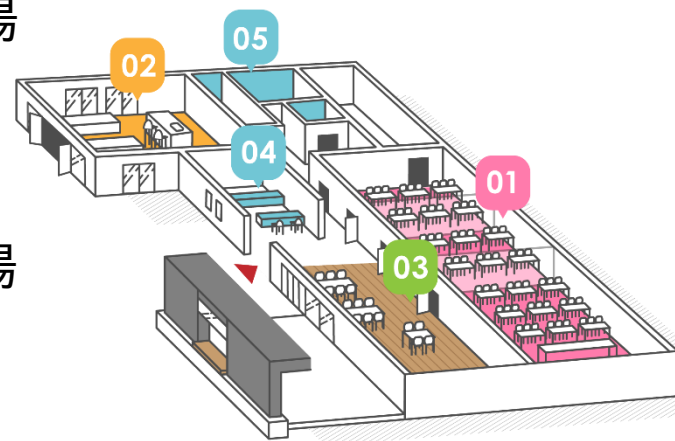
シェアスペース



コワーキングスペース



シェアキッチン





HASHTAG

コンセプト

あたらしいふつう

「きみって、普通だね。」

「きみ、普通じゃないね。」

「普通にやってるよ。」

「普通科出身です。」

「普通が一番。」

あたらしいふつう「多様な視点を知る」

暮らしのことをジェンダー、伝統文化、宗教、社会問題まで



飲みながら話そう
「家族」について

トランスパパ × てつがくやさん
杉山文野 × 松川えり

2019年11月2日(土)
19時開店



あたらしいふつう「大学を越える」

セミナー、会議だけでない場として



災害支援1年合同報告会



大学を超えた
交流と出会い



あたらしい大学生活デザイン会

あたらしいふつう「おとな食堂」

ハッシュタグ食堂

ハッシュタグのキッチンに集まって、みんなで料理を作って食べる。
ひとりで食べるよりみんなで食べた方がご飯が美味しいという
シンプルな想いから始まりました。



単身者の孤食改善



あたらしいふつう「子育てをポジティブに」

親バカイベント(ぜんにつぽん親バカの会・岡山大会2022)

いろんなワークショップもあるよ

消防音楽隊と消防車も来るよ!

と、いう名前の親子向けイベントです!

7/10 (日)
10:00 (10:00 ~ 開会式)

楽しいこといろいろあるよ!

北長瀬駅前
ランチ岡山北長瀬
北長瀬未来ふれあい総合公園



北長瀬エリアに子育て中の方が多いことから、子育てを応援するイベントとして開催。子育て現役のママパパを実行委員として、様々な親子で楽しめる企画を開催。2000人参加。



あたらしいふつう「誰でも起業」

インキュベーション機能

各段階でハッシュタグでの支援と活動の機会を提供



コワーキングでの
登記も可能。

ビジネスとして
成立(開業な
ど)



シェアスペース
を使ってのイベ
ントや教室の実
施

イベントや講座
への参加で興
味の幅を広げ
る、仲間を作る

マルシェなどイ
ベントブースで
のチャレンジ出
店



クラウドファンディング応援イベント

あたらしいふつう「季節行事の再設計」

季節ごとにブランチ岡山北長瀬でのイベントを実施
新しい地域に、新しい祭りをつくる



あたらしいふつう「北長瀬式コミュニティフリッジ」



KITANAGASE Community Fridge



子育て・健康

【利用登録数(2023/7)】

利用登録:535世帯

(毎日70世帯前後利用)

※シングルマザー世帯など



【寄付登録数(2023/7)】

個人フードプレゼンター:1,301名

企業フードプレゼンター:140組織



【1年間での寄付 (2021年度)】

寄付点数:232,137点

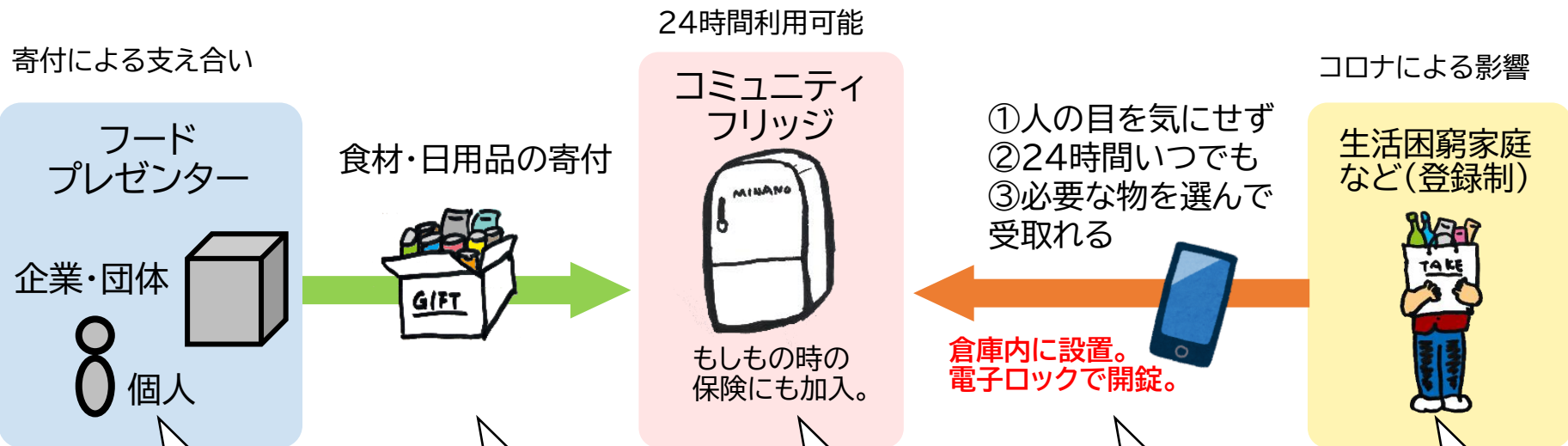
寄付総額:48,005,618円



あたらしいふつう「生活困窮者支援DX」

2021 年度を選択 ▾ 特別賞を選択 ▾ 詳細検索を表示

GOOD DESIGN BEST 100 | グッドデザイン・ベスト100



ポイント5
遠隔地からインターネットでも寄付できる仕組み。

こちらで要望した食品や日用品をインターネットで購入してそのまま届けられる仕組みを導入。寄付による支援を中心にして支援。

ポイント4
提供者も原則、登録制。

食料品や日用品の個人や企業の寄付者(フードプレゼンター)も登録制。寄付品は検品してからデータベースに登録して賞味期限などの安全管理。

ポイント3
電子ロックとデータベースで寄付品管理。

冷蔵庫設置の倉庫には登録者がアプリで開錠できる電子ロックを設置。食品はオンラインのデータベース管理。

ポイント2
駐車場直結で人目を気にせず24時間。

商業施設の立体駐車場と直結した倉庫に設置。施設内に入らず24時間、利用可能。

ポイント1
提供する家庭は登録制。

児童扶養手当、就学援助等の受給者やそれに類する方を主な対象に登録。事情を伺い柔軟な利用登録。

あたらしいふつう「広がる北長瀬式コミュニティフリッジ」

全国11か所へ。

子育て・健康



※福島民報



北長瀬 未来ふれあい 総合公園



みはらし
プラザ

公園の指定管理 & PFI



あたらしい
ふつうをつくる。



HASHTAG

北長瀬総合公園の事業者候補決定 パークPFI方式 カフェなど新設

政治行政 タデジ 岡山市

シェア ツイート

岡山市は25日、岡山操車場跡地に来春開園予定の「北長瀬未来ふれあい総合公園」（北区北長瀬表町、野田）を管理・運営する候補者に、大和リース岡山支店など4者で構成する「北長瀬未来ふれあいパートナーズ」が決まったと発表した。民間の資金やノウハウを活用してにぎわい創出を目指す「パークPFI（公募設置管理制度）」方式に基づき、4者はカフェやランニングステーションを設けると提案している。

契約期間は来年4月1日から20年間で、公園内（14・3ヘクタール）の岡山ドームや駐車場といった施設の指定管理業務も一括して請け負う。市は30日開会の11月定例市議会に指定のための議案を提出。議決を経て正式決定する。

他の構成団体は、サッカーJ2ファジアーノ岡山を運営する株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ、自治体や企業と連携して体育施設の運営などを行う一般社団法人ファジアーノ岡山スポーツクラブ、まちづくりなどに取り組む一般社団法人北長瀬エリアマネジメント。

ふれあいパートナーズの提案では、市が整備した管理棟「みはらしプラザ」にランニングステーションのほか、会議などとして貸し出すシェアスペースを設置。岡山ドームにスポーツ関連商品や飲料を扱うミニショップを構え、園内にカフェやベーカリーを新設する。



ふれあいパートナーズが作製した北長瀬未来ふれあい総合公園のイメージ図（市提供）

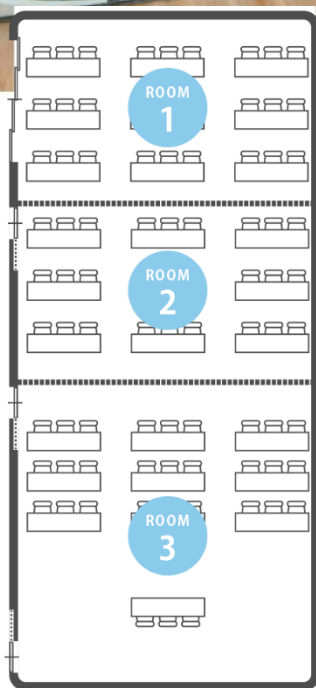
- 北長瀬未来ふれあいパートナーズの主な提案**
- みはらしプラザにランニングステーション、環境をテーマにした企画スペース、会議や市民活動向けに貸し出すシェアスペースを設置
 - 岡山ドームにスポーツ関連商品や飲料などを販売するミニショップを設置
 - 園内にカフェやベーカリー、アウトドアショップを新設
 - プレーパークを提供
 - 卓球やバスケットボール教室を実施
 - 近隣企業や商業施設のランチ岡山北長瀬と連携したイベント開催

このPDFを表示

2023年4月1日 **OPEN**

みはらし会議室

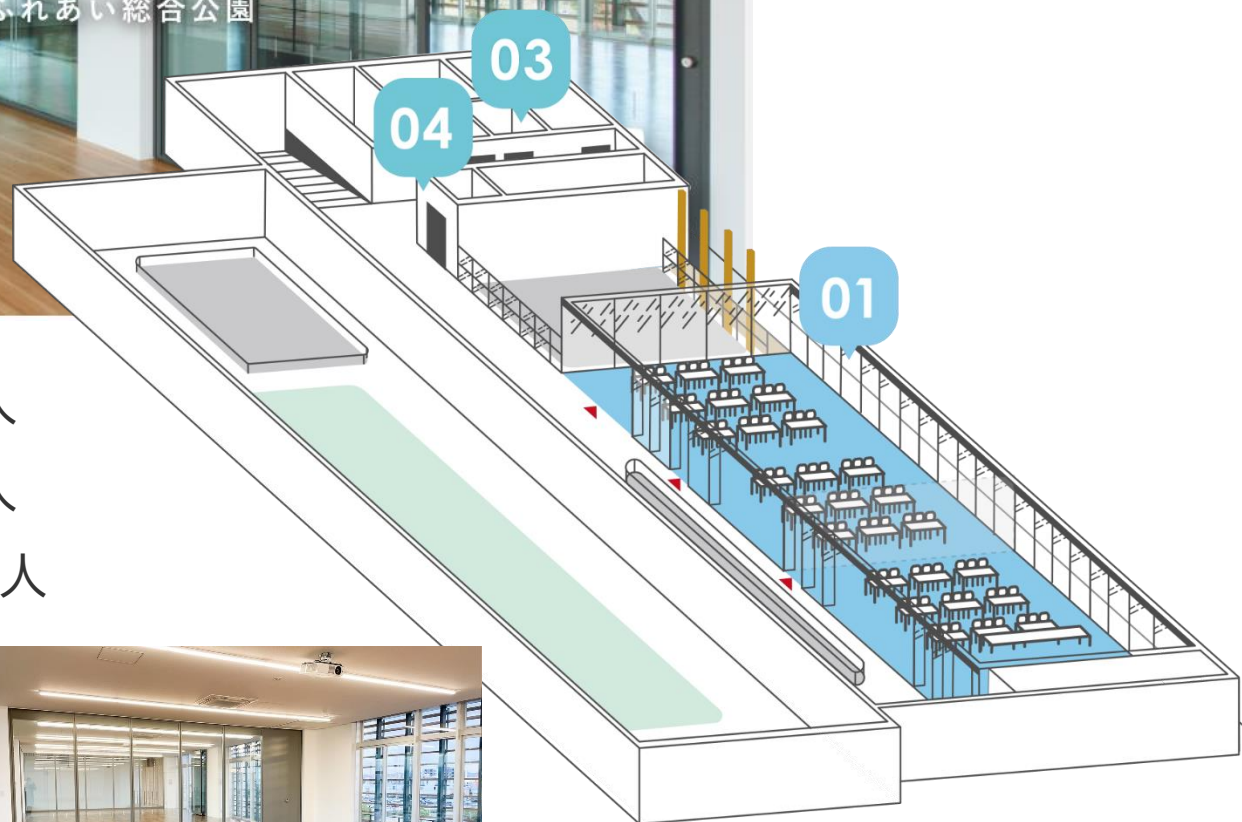
北長瀬未来ふれあい総合公園



(小) / 30人

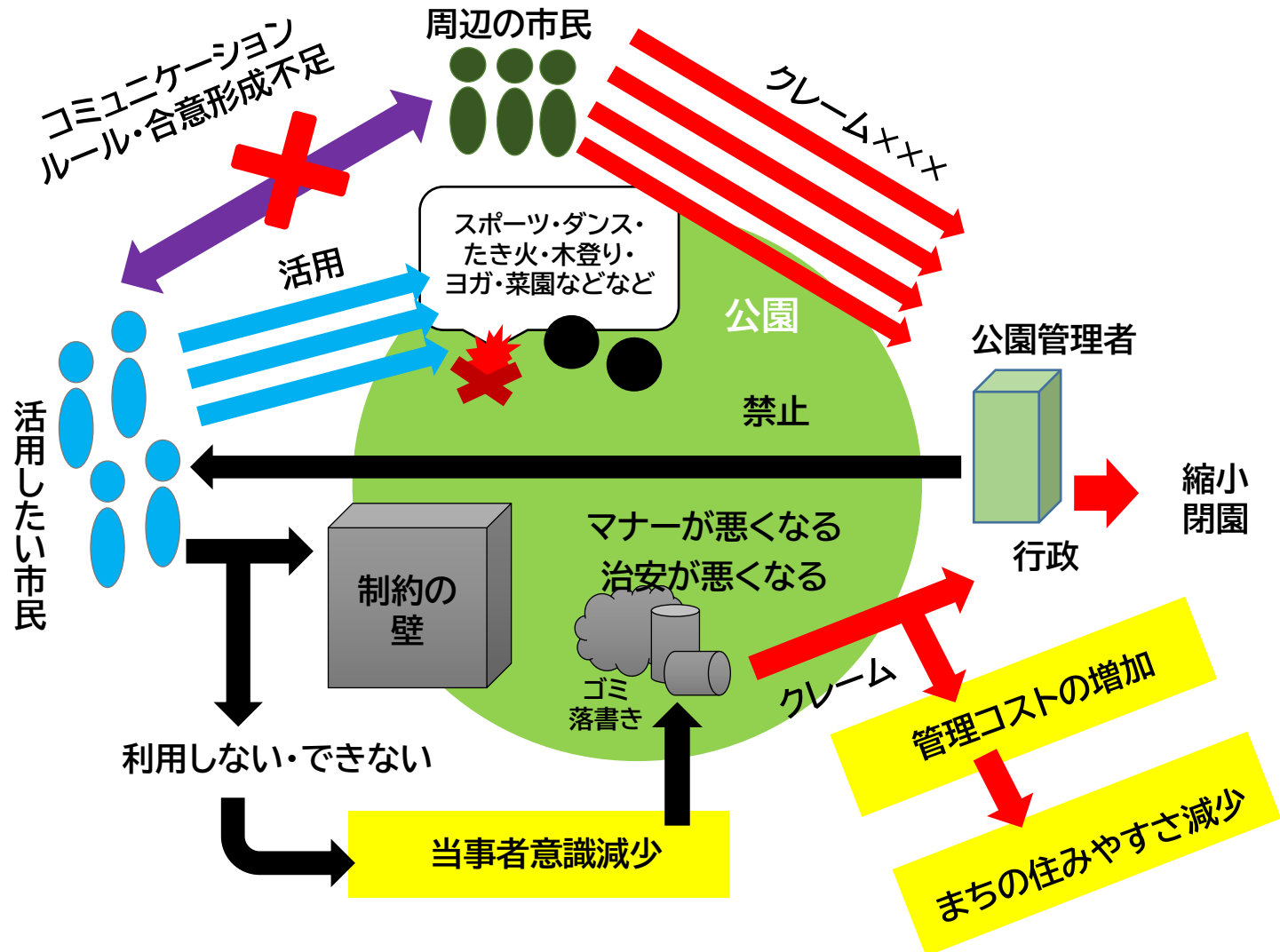
(中) / 60人

(大) / 100人

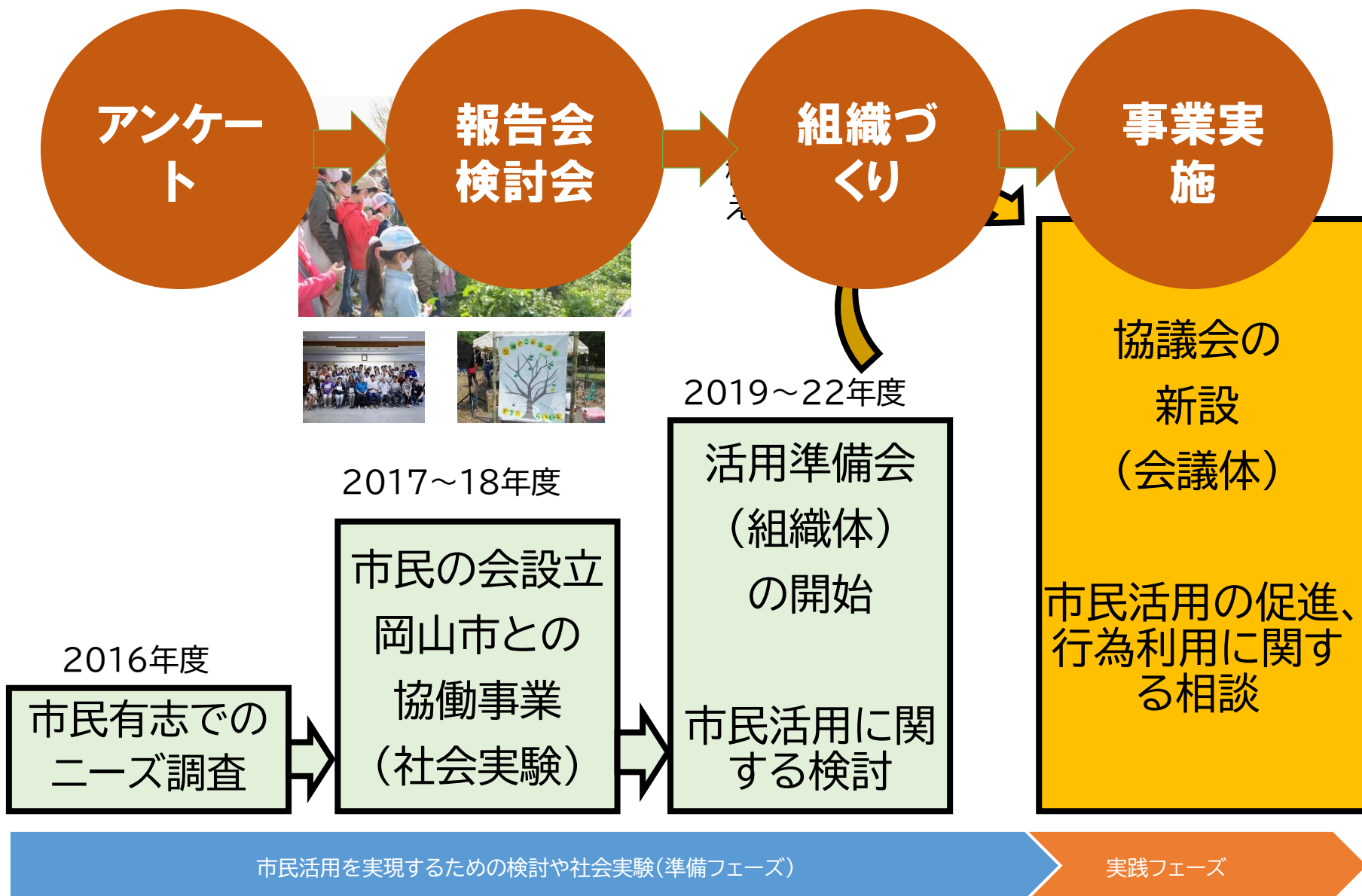


市民参加の公園づくりの目的

以下の図のような「負の連鎖」が起こらないように、
公園をつくっていく段階から市民が関わることで公園の可能性を広げる



市民の会でのこれまでの流れ



市民の活用意識調査結果ダイジェスト

- 多かったのは30代女性と60代男性。子育てと余暇。
- 学区はまんべんなく。20年以上住んでいる人が多い。
- 公園のこと:ほとんど知らない3割+なんとなく3割。
- 公園づくりに興味ある人:58%。たまに込み86%。
- 期待①自然7割→参加:完成後多い
- 期待②飲食7割 →参加:完成後多い
- 期待③健康6割→参加:完成後多い
- 期待④イベント7割→参加:完成後多い
- 期待⑤防災7割強→参加:完成後多い・今から多い
- 期待⑥教育5割強→参加:完成後多い
- 子育て世代:5割興味・期待参加は自然飲食イベント
- シニア:7割興味・期待は防災自然健康・参加は防災健康
- 以外:5割興味・期待は防災・参加は飲食
- 具体:プレーパーク、ビオトープ、水、自然、散策、BBQ、朝市、マルシェ、カフェ、スポーツ、健康、託児、シャワー
- 防災:連携、相談、ボラ、案内／教育:学童、保育園、図書館

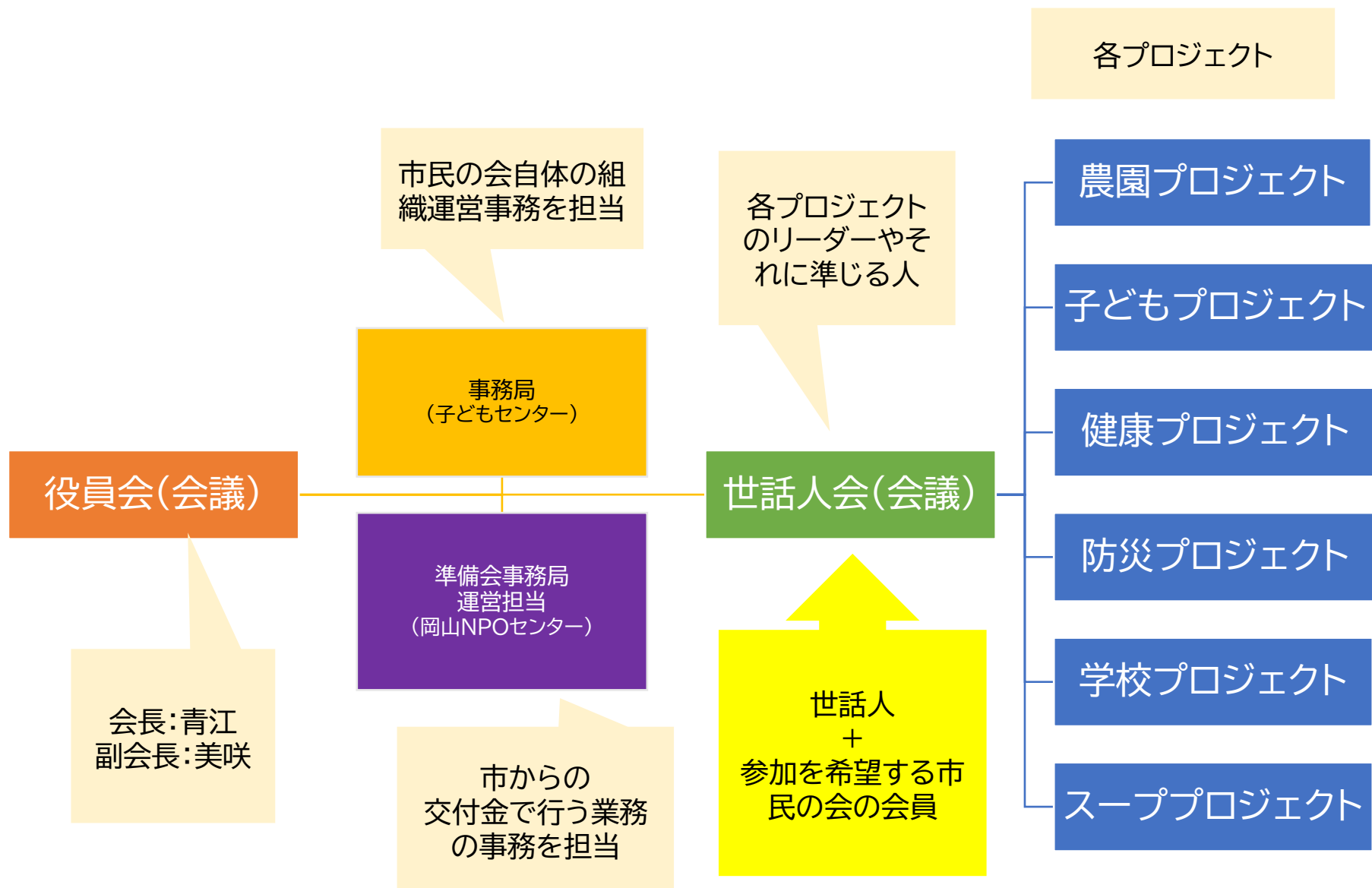
新公園を活用する市民の会設立！

子ども、環境などのNPOと地元企業、商店会、町内会、個人まで！



パークマネジメントを協働で！

操車場跡地にできる新公園を活用する 市民の会・組織図





きたながせスープ

市民一人ひとりのチャレンジを重ねて合わせて煮込んでコトコト公園をつくる

きたながせ スープ

2018年5月27日(日)
10:00-15:00

開催場所 岡山市北区北長瀬表町1丁目1-1付近 岡山ドーム自由広場の隣

入場料 無料 お気軽に越しください! ※小雨の場合規模縮小で決行。荒天中止。

お問い合わせ 操車場跡地にできる新公園を活用する市民の会

☎ 086-242-1810 (NPO 法人岡山市子どもセンター内)

✉ shiminnokai.renaku@gmail.com

イベントの詳細はHPにて▶ <https://kitanagase-park.com>



《主催》操車場跡地にできる新公園を活用する市民の会／くらしのたね／岡山市 ※敬称略



きたながせ
スープ

《操車場跡地にできる新公園を活用する市民の会とは?》

市民の一人ひとりが公園でやってみたいことを話し合い、実現に向けてチャレンジする会です。たとえ一人ひとりのアイデアはちっぽけでも、共感を呼び、知恵を出し合い、実際に手を動かし体験していくことで、夢がカタチになっていきます。一緒に新しい公園を育てましょう。みなさまのご参加をお待ちしています!



1 みんなの「やってみたい」にチャレンジ!

ロープ、スコップ、バケツ、七輪などを用意しています。大きな木にブランコをつけたり、穴掘りをしたり、七輪に火をおこしたり...やってみたいことにチャレンジできます! 汚れても大丈夫な服装で来てね!

あとと便利: 飲み物、タオル、帽子、着替え



2 駅前野良仕事! みんなで農園を作ろう!

うんとこしょ、どっこいしょとまずは畑の周囲に溝を掘り、風と水の通り道を作りました。操車場跡地がみんなの農園に! 実りの秋にはみんなで植えたサツマイモたちを収穫してお祝いしましょう! 市民の会では一緒に農園をつくる仲間を募集しています。

あとと便利: 軍手、タオル、移植用スコップ、草刈り用カマ、枝切用ハサミ、筆記用具、水筒、軽食



毎週土曜
10:00
~12:00

3 住むだけで健康になれる街を目指して

将来公園となる場所でみんなで健康になっていきませんか? 普段体を動かしている人、そうでない人、赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで。家族みんなでできる簡単な体操、クイズ、ヨガを体験! みんなで岡山の健康寿命を延ばしましょう!

あとと便利: 動きやすい服装、飲料水、汗拭きタオル



タイムスケジュール

10:00	オープニング/体操
午前	農園 サツマイモの苗植え 共生植物 (マリーゴールドと大豆)
11:00	野菜スープ
健康	健康クイズ
午後	健康 ヨガ
15:00	イベント終了
終日	子ども 自由遊び ロープ、スコップ 七輪もあるよ!

地域で作る お野菜スープ

地域の方々からいただいた野菜であったかスープを作ります。

1杯 200円
(約200人分)

お箸(またはスプーン)と器を持参された方はスープ1杯100円です。スープとおしゃべりで体もほかほかあったかい。つながる、つながる「きたながせスープ」。ぜひご賞味あれ!



岡山ドーム自由広場の隣の広場

岡山市北区北長瀬表町1丁目1-1付近

《アクセスマップ》

北長瀬駅から徒歩約6分

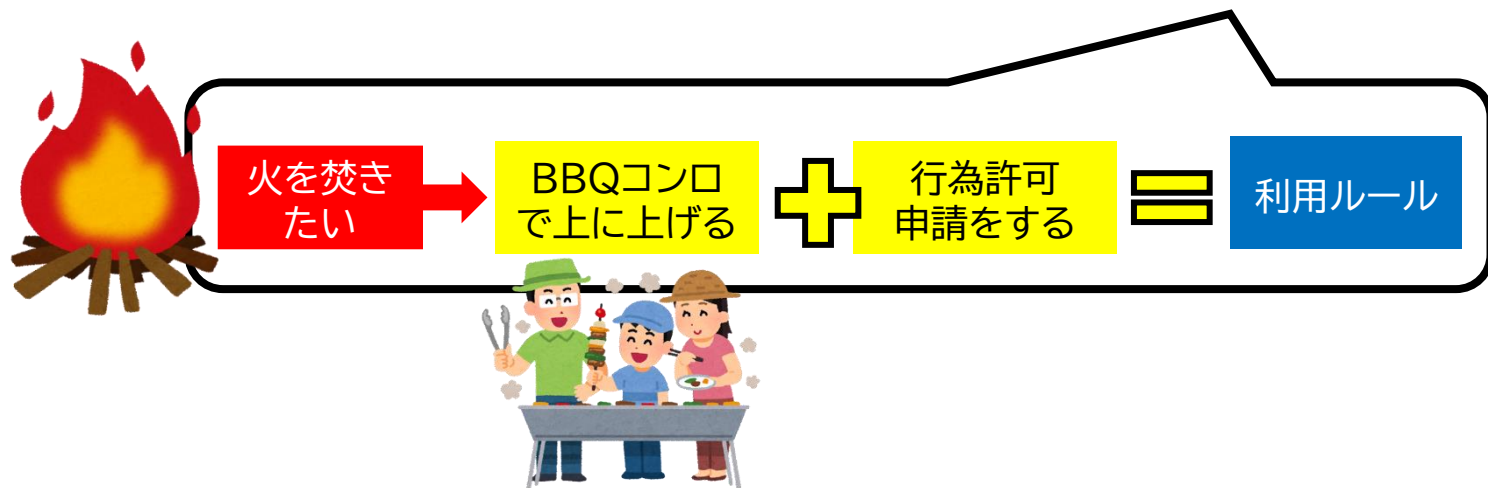
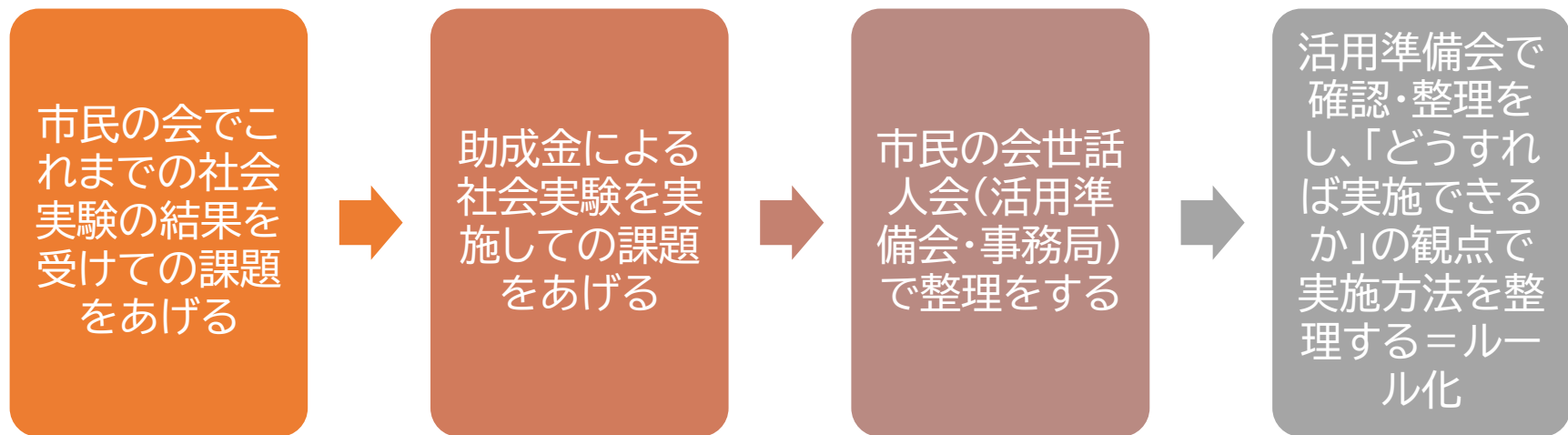
駐車場: 50台(広場の敷地内にあります。)

※駐車可能台数には限りがございます。大変恐れ入りますが、できる限り公共交通機関をご利用ください。
※ただいま北長瀬駅周辺が工事中のため、通行できない場所がございます。お気をつけて越しください。



2022度の活用準備会での 利用ルール検討の流れについて

活用準備会で年度内に可能なものを整理し、協議会や指定事業者を引き継ぐ



市民のかかわりを拡大する機能

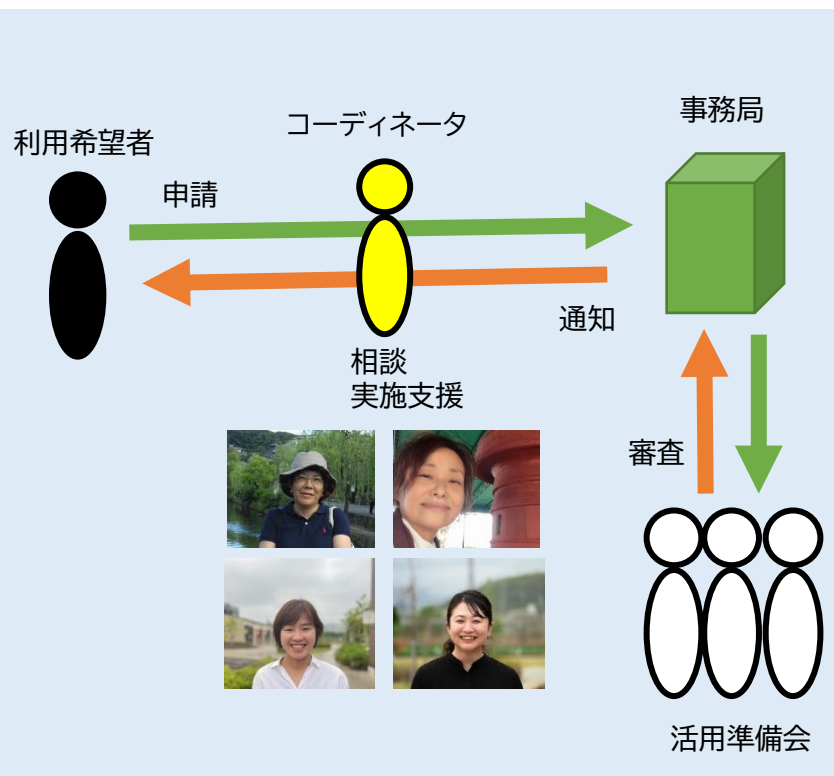
実証実験を経て導入。

子育て・健康

にぎわい創出

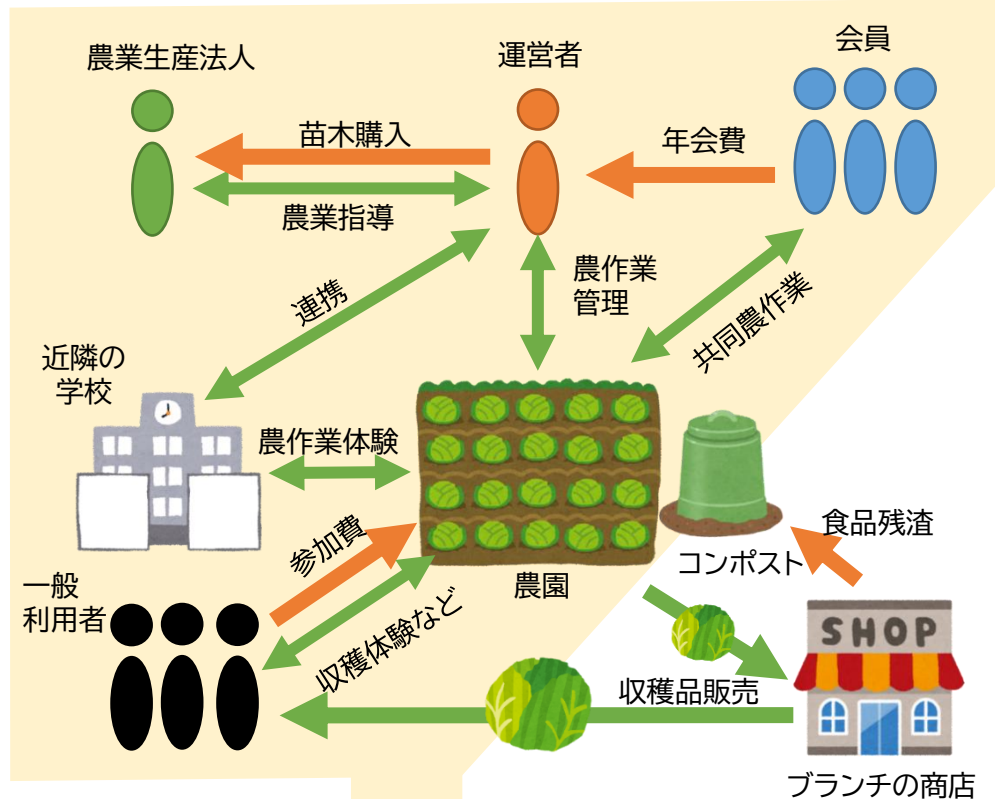
人材育成

パークコーディネータの配置



2023年正式導入！

コミュニティガーデンの開設



2023年正式導入！

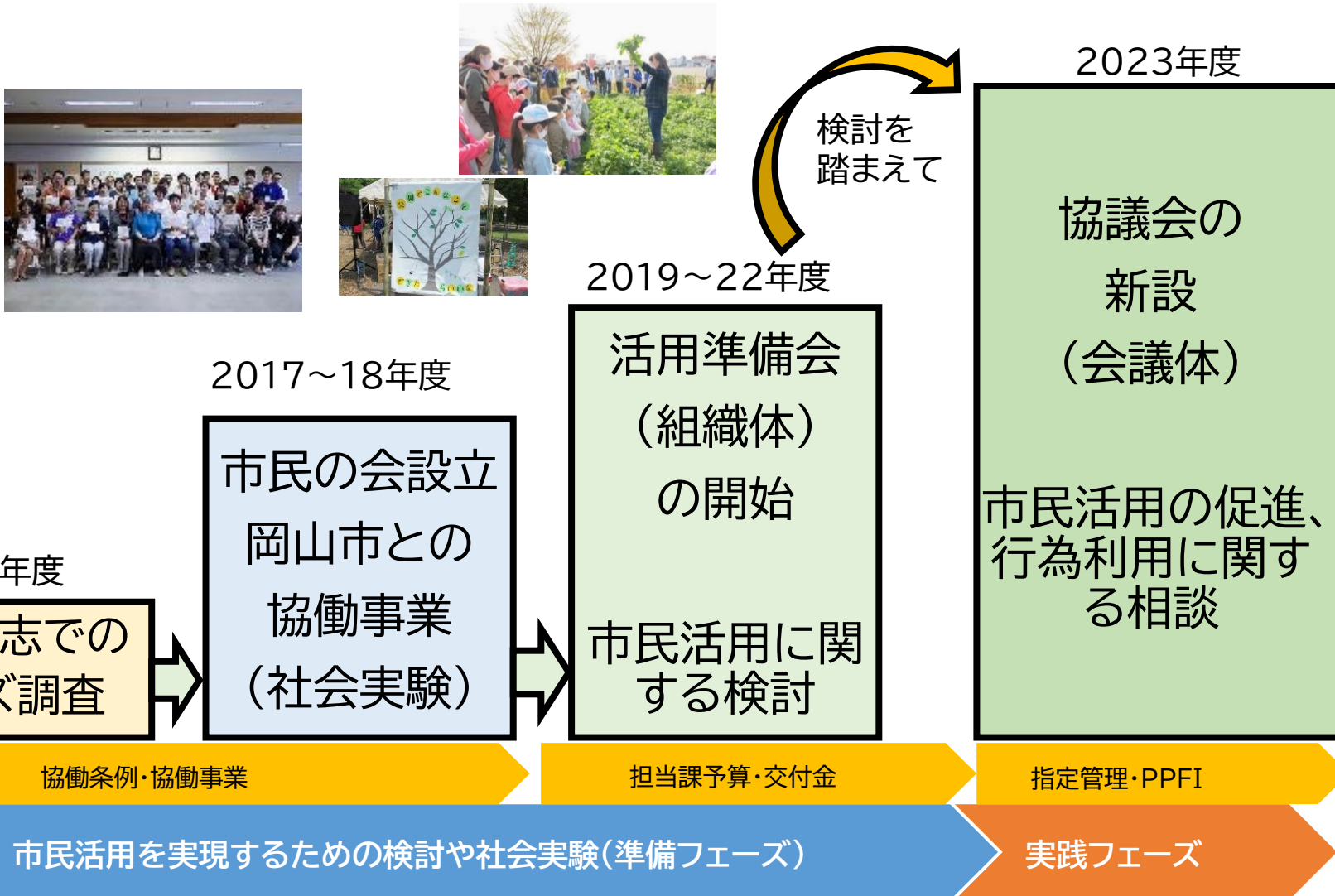
市民協働での公園づくりの流れ

(2016年～2023年)

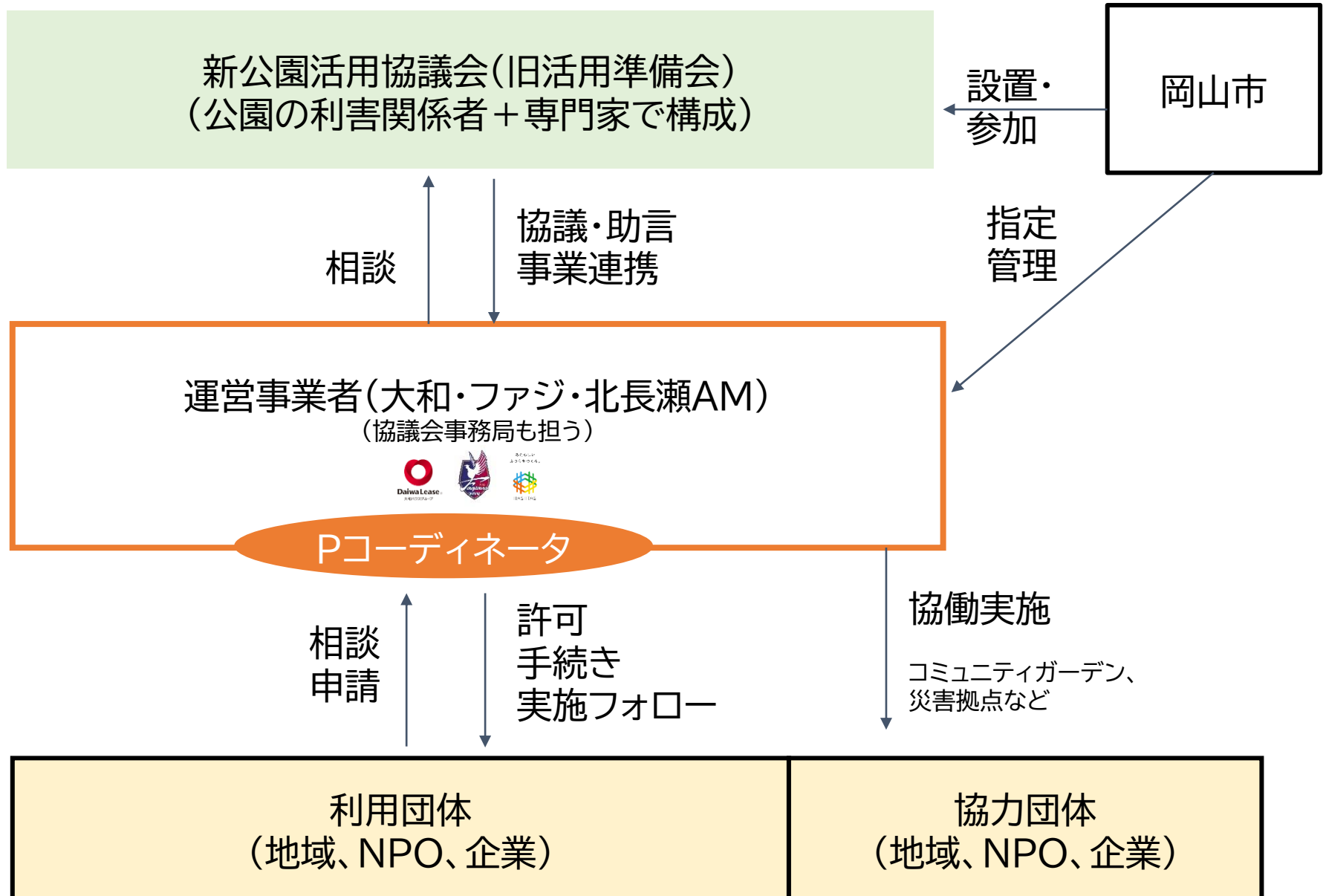
子育て・健康

にぎわい創出

人材育成



2023年度からの関係図



防災公園として、災害支援機能が強化された公園

子育て・健康

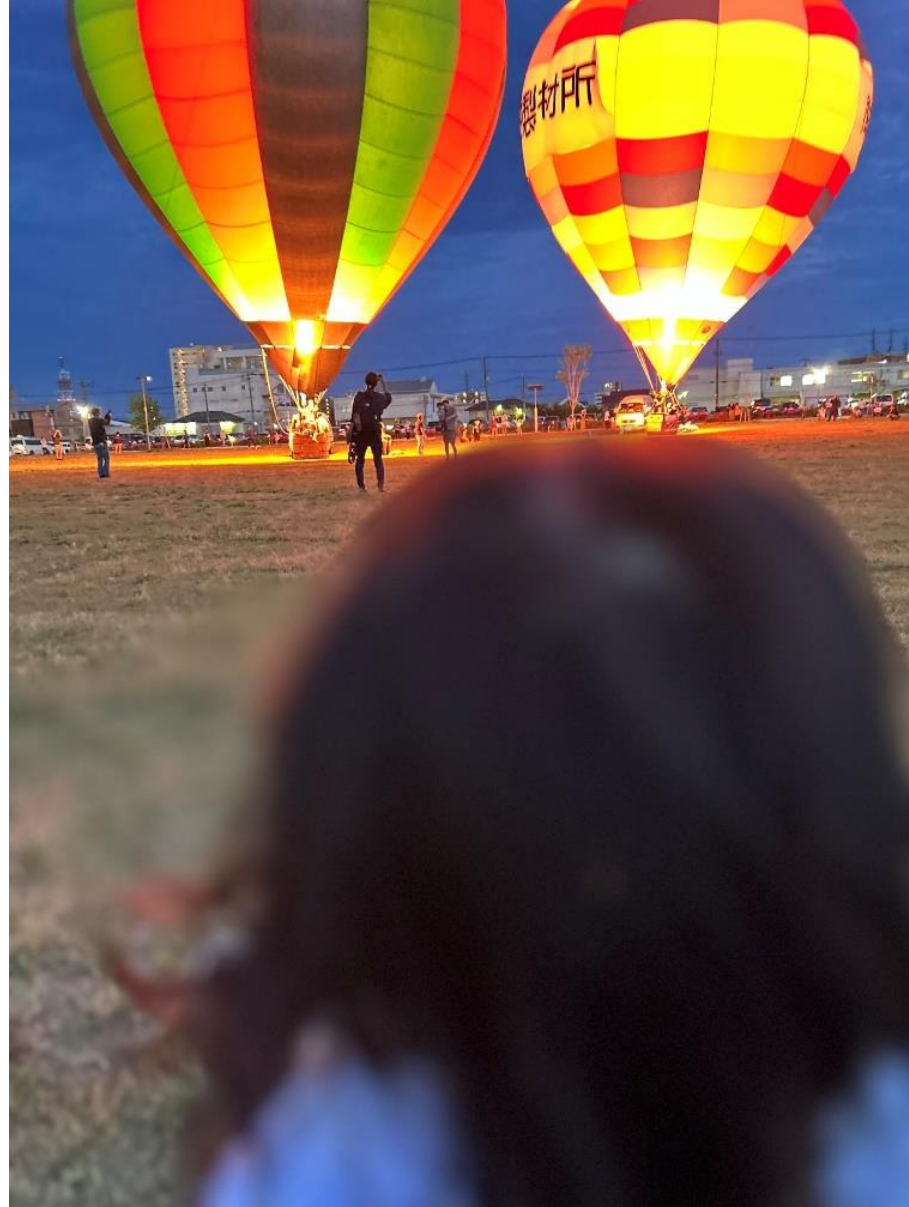
人材育成

災害ボランティアセンターの設置 想定と民間支援の拠点形成



炊き出しや物資整理
の研修を定期開催





ご清聴ありがとうございました！